

科学館・木工・ボードゲーム

5月10日(水)～5月19日(金)

～固まるかな？何味にしようかな？～

★年少・年中児は、初めてスライム作りに取り組む子どもがほとんどでしたが、先生や年長児に方法を聞き、自分でやってみようとする姿がありました。

★色付け用の絵の具を用意する際に、周辺のラティスにゼリーの写真を貼ってみたり、廃材のゼリーカップを使ってみたりすることで、色を付けて遊ぶだけでなく、どんな味に味としてイメージしながら遊べるようにしてみました。

「水色の絵の具で色を付ければソーダ味になるね」

*赤はいちご、黄色はレモン、といったように、絵の具の色によって味に見立て、イメージを持ちながら作っていました。

<豊かな感性と表現>



「まずは水を入れて、その後に洗濯のりをいれ」と固まってくるよ」

「だんだん固まってきた！」

*年長児が率先して、自分が経験したことや知っていることを年下の友達に優しく教えていました。

<言葉による伝え合い>



年少児は分量を量るのが難しいため、混ぜるところから経験できるように配慮しました。ぐるぐる回していくうちに固まっていく様子に驚き、何回もかき混ぜていました。

<思考力の芽生え>